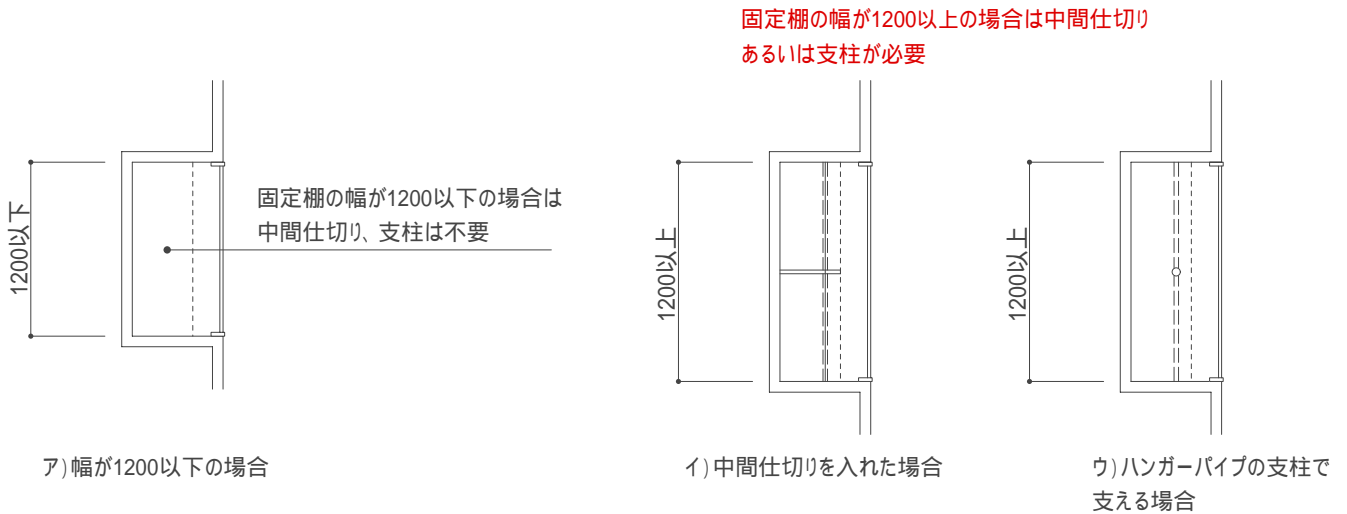


11月10日

□ プラン変更ルールブック 1 - 7

- 23 クローゼットの固定棚w寸法が1200mmを超える場合は、間に仕切り壁、あるいは支柱が必要になります。



(図 - 2 0)

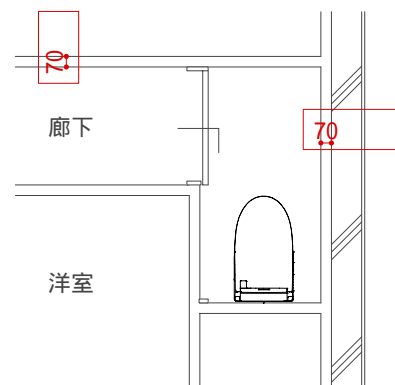
- 24 打ち合わせ図面で間仕切り壁や収納等の寸法を記載する場合は、「**（約）**」を付けて下さい。理由は現場施工の特性上、施工誤差があり、また各所の取り合い等でその通りの寸法にならない場合があるためです。ただし、置く家具等の寸法が決まっている等で寸法を確定したい部分については図面に「**寸法注意**」と注釈を入れて「**w1450×d550×h1650の寸法のタンスを置くので、W寸法は1480mm以上確保し1500mm以下に納める**」等を打ち合わせチェックシートに記載してください。

- 25 住戸内の壁厚については以下の通りです。

間仕切り壁：70mm

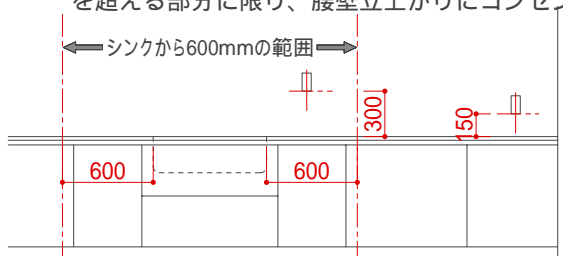
外壁に面する部分で断熱を施している部分（GL工法）：躯体面から仕上げ面まで70mm

外壁に面する部分にコンセントやエアコン等を設置するためのフカシ壁：躯体面から仕上げ面まで70mm（17 参照）

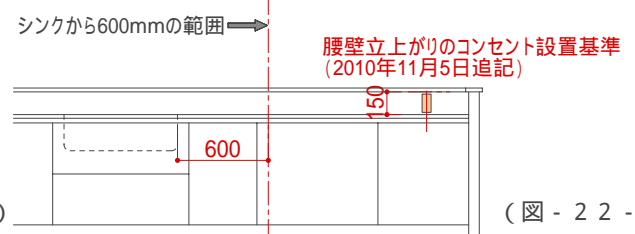


(図 - 2 1)

- 26 キッチンカウンター上に設置するコンセントは、カウンター天板から150mm（コンセント器具下端）以上としてください。ただし、シンクから周囲600mmの範囲についてはコンセント器具下端で300mm以上としてください。キッチン正面の腰壁はカウンター天板から150mm立ち上がり、その上部に木製の笠木が付きます。シンクからの離隔距離が600mmを超える部分に限り、腰壁立ち上がりにコンセント類を設置することが出来ます（図 - 2 2 - 2）



(図 - 2 2)



(図 - 2 2 - 2)

注意！：IH器具から150mmの範囲は高さに係らずコンセント類の設置不可